

「English café with JALふるさと応援隊」の実施

作成年月日	令和3年11月15日
作成部局	企画県民部地域創生局 公民連携プラットフォーム

“公民連携プラットフォーム”のマッチングによる日本航空(株)との連携事業として、JALふるさと応援隊が客室乗務員の経験を活かした地域づくり活動を実施する。

1 English café with JALふるさと応援隊

(1)概要

- 日本航空(株)の「JALふるさと応援隊」の3名が、豊岡市但東町高橋地区で地元住民が運営する児童英語教室「English café」を訪問し、特別講師を務める。
- 世界の人々とのコミュニケーションで得た知識や経験をもとに授業を行い、普段とは違った体験や学習の機会を提供する。
- 子ども達が、ふるさと応援隊を地元神社に案内するなどの交流も行う。

(2)日時・内容

11月21日(日)11:00-16:30

11:00-12:05 English café(英語教室)

12:05-16:30 昼食・交流事業

※ふるさと応援隊は、伊丹空港～但馬コウノトリ空港路線を利用して豊岡に向かう

(3)場所

高橋地区コミュニティセンター(豊岡市但東町久畑830)及びその周辺

(4)経緯

- 高橋地区は、人口減少が進む多自然地域で、地元小学校の児童数は23人。
- 地区から、子ども達の体験や学習の機会の創出について県に相談があり、日本航空に連携事業をもちかけたところ、快諾頂いた。
- 今回の訪問に先立って、子ども達とふるさと応援隊とは、10月17日(日)に、オンラインで事前の顔合わせを行っている。



10月17日オンラインの様子

(参考) JALふるさと応援隊について

- 日本航空では客室乗務員から希望者を募り、令和2年12月、全国で約1000名の「JALふるさと応援隊」を任命。乗務を継続しながら、全国の地域活性化などに取り組む。
- 現在、兵庫県の応援隊は約15名。緊急事態宣言等の解除を受けて、今回、応援隊3名が兵庫県を訪れる。

【今回のメンバー】

畷本かなめさん(姫路市出身) 後藤真梨子さん(加西市出身)
榎道垂衣さん(神戸市出身)

<日本航空との連携による地域活性化に向けた取組の実績>

これまで、客室乗務員が地域に駐在して活性化に取り組む「ふるさとアンバサダー」との連携による以下の取組を実施。

- (1)花みどりフェア・ボランティアガイド「接客・おもてなし講話」の講師
日程:令和3年3月14日、15日
場所:淡路夢舞台国際会議場会議室
担当:JALふるさとアンバサダー 坂田萌さん(淡路市出身)
- (2)パラリンピック・兵庫県聖火フェスティバルのセレモニースタッフ
日程:令和3年8月16日
場所:神戸総合運動公園陸上競技場
担当:JALふるさとアンバサダー 原田奈緒子さん(西宮市出身)

<問い合わせ先>

企画県民部地域創生局
公民連携プラットフォーム
TEL 078-362-4032
MAIL renkei@pref.hyogo.lg.jp